



## ■ テーマ名

### リンカーン大統領主要演説日本語訳に関する若干の考察

## ■ キーワード

リンカーン、ゲティスバーグ演説、南北戦争、ケネディ大統領、スプリングフィールド

## ■ 研究の概要

わが国では、「人民の、人民による、人民のための政治 (Government of the people, by the people, for the people)」の訳で久しく受け入れられてきたアメリカ合衆国第16代大統領エイブラハム・リンカーンのゲティスバーグ演説ほど政治家や研究者ばかりではなく一般の人々にまで多大の影響を与えてきた演説は数少ないと考えます。

そのゲティスバーグ演説の日本語訳は、高木八尺・斎藤 光訳の「リンカーン演説集 (岩波文庫)」等多数の出版物に訳出され、わが国の文化・学術の面で大きな貢献を果たしてきました。

小職がそのリンカーンの演説文の日本語訳に現在大きな関心を抱いているのは、それら訳のほとんどが文学的・文語的あるいは文語・口語訳が混在してしまったものとなっている点にあります。

クラシック音楽の分野では指揮者アーノンクールらによって、現代楽器ではなく古楽器を使用した演奏が音楽ファンの多くの支持を得て久しいですが、小職は、リンカーンがよみがえり現代社会において演説した時の日本語訳はもう少し違うのではないかという思いを持って、まずはリンカーンのゲティスバーグ演説と故郷スプリングフィールドを離れ首都ワシントンに向かう際に行った彼の2大著明演説の日本語訳を政治家経験者の視点から訳出しようとするものです。

## ■ 他の研究／技術との相違点

政治家の演説には独特の表現や言い回しが使われます。総理大臣をはじめ多くの政治家の演説や話しぶりを聞いてきた小職には、リンカーンの演説日本語訳にも当該経験を反映させることができると自負しています。

## ■ 今後の展開、実用化へのイメージ

リンカーンだけでなく、著明外国政治家による演説を政治家的視点から訳出したいと考えています。

## ■ 関連業績 (特許・文献)

- ケネディ大統領就任演説日本語訳に関する若干の考察 (芦屋大学論叢第62号)
- Law and American Society by Terry L. Day 訳 浜本 宏 (芦屋大学特別講座号)

## ■ 研究者から一言

S.スピルバーグ監督の映画「リンカーン」の視聴をお勧めします。新たなリンカーンの姿を知ることができるスピルバーグ監督の秀作の一つと考えています。